

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.38 2025.1.16 文責 上谷基博

3学期、順調に学校生活を送ることができていますね！

みなさん、こんにちは。3学期が始まって2週目の後半になりました。この2週間、みなさんは日々落ち着いた状態で学校生活を送ってくれています。教室等の換気も徹底しながら、手洗いや消毒等、各自がしっかりと予防してくれているおかげで、インフルエンザ拡大による学級閉鎖等も起こっていません。とても嬉しく思います。今後も予防対策をよろしく願います。



朝の校門でのあいさつ、学期始めということも関係しているのかもですが、2学期よりしっかりあいさつする人が増えたように感じます。また8時25分前の飛び込みのみなさんも、慌ててはいるものの、しっかりあいさつを返してから教室へダッシュしていますよ。これについても嬉しく思っています。常々お伝えしているようにお互い“(自分の)生き方としてのあいさつ”を心がけたいものです。

全校体制で力を入れているスタートタイム。2学期後半やや崩れ気味だった2年生が良い感じでした。落ち着いて着席できているクラスが増えました。自分の決めたことをしっかり実行してほしいです。1日の良いスタートを切ろう。

給食をしっかりと食べていますか。2学期後半の残食率の報告をしておきますね。11月1.9%、12月1.8%と2%を切っているので十分良い感じですが、これまでと比べると幾分高目ですかね。とにかく3学期もしっかり食べて栄養をとりましょう！



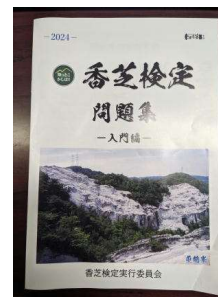
昼休み思い思いの過ごし方をしてくれています。時々グラウンドに出てボール遊びなど身体を動かすのも良いですね。寒さも吹き飛ばぐらい楽しむのも良いよ。でも汗をかいたらちゃんとケアを忘れないで！



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

『香芝検定』に本気で取り組もう！

市内4中学校の2年生を対象に毎年実施している『香芝検定』。学習指導要領『道徳』にも内容項目として「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」があり、その中で「郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること」と記されています。みなさんは今後進路選択に置いて地元香芝を離れることになるかもしれません。その



時「地元をどれだけ語れるか」「地元をどれだけ知っているか」にかかってきます。『香芝検定』を良い機会として捉えて一度しっかり香芝を学ぶことはとても重要です。2年生のみなさんは上記掲載のテキストを1冊ずつ持っていますね。150問の問題がそれぞれ3択で用意されています。問7「令和6年8月末の香芝市の人口は、奈良県内の12市の中で何番目に多いでしょうか」

という問題もあれば、問105「香芝市内には、いくつの郵便局があるでしょうか」という問題もあります。しっかりテキストをやりこんでおかなくとなかなか答えられないです。この機会を通じて地元香芝を本気で学んでほしい。いわゆる“受験勉強”を本気でやってみましょう。その事前学習が始まっています。スタートタイムを活用することも可としています。上記掲載の2枚の写真は昨日のある2年生のクラスのスタートタイムの様子です。ほとんどの人が“受験勉強”に取り組んでいました。成績上位者には香芝検定実行委員会から賞状が出ます。2年生のみなさんの健闘を期待していますね。



明日は阪神淡路大震災から30年の節目の日です。

1995年1月17日の早朝に起こった大震災。大和郡山市の我が家でも玄関の靴箱が倒れる等、被災しました。神戸市を中心に震源地に近いところではみなさんと同じ中学生も多数亡くなりました。その後もみなさんは物心がついていなかった、あるいはまだ生まれてなかった人もいる2011年3月の東北で起こった東日本大震災、そして記憶に新しい2024年1月の能登半島地震。近い将来、南海トラフ地震が起こる可能性が高いと言われている今、TV等メディアに注目していろいろ学んでほしいと思っています。